

5 次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

原核生物の細胞にはミトコンドリアや(葉緑体)などの細胞小器官がない。一方、ほとんどの真核生物の細胞にはミトコンドリアがある。マーグリスらは、真核生物のミトコンドリアや(葉緑体)について、もともと小さな原核生物だったものが、他の細胞生物の細胞内に取り込まれることで形成されたと考えた。

ミトコンドリアや(葉緑体)には、核内のものとは異なる独自の(DNA)が存在し、細胞内でそれぞれが分裂によって増殖する。このことは、これらの細胞小器官が原核生物に由来すると考える根拠の一つとなっている。

(問) 文章中の下線部のように、ある生物の細胞内にほかの生物が取り込まれて共生することを何というか。

(細胞内共生)